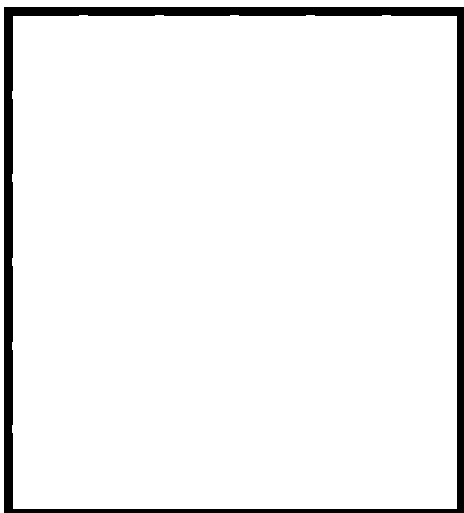


1枚の紙があります。



ふた ^{ひと} ^わ
2 つ に 等 しく 分 けることを

に どう ぶん
2 等 分 と言います。

同じように、

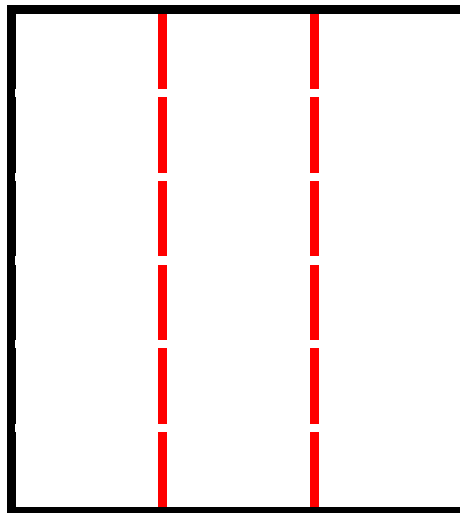
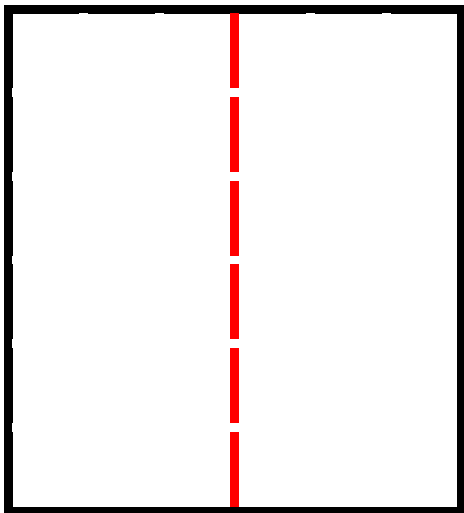
みっ ^{ひと} ^わ
3 つ に 等 しく 分 けることを

さん どう ぶん
3 等 分 と言います。

これを、

同じ大きさに

2つに切り分けます。

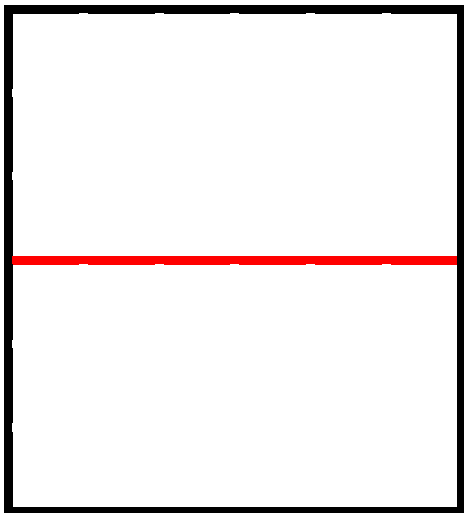


同じ大きさのことを
等しいと言います。

今、
タテに切りましたが、
ヨコに切ることもできます。

ヨコに

に どう ぶん
2 等 分

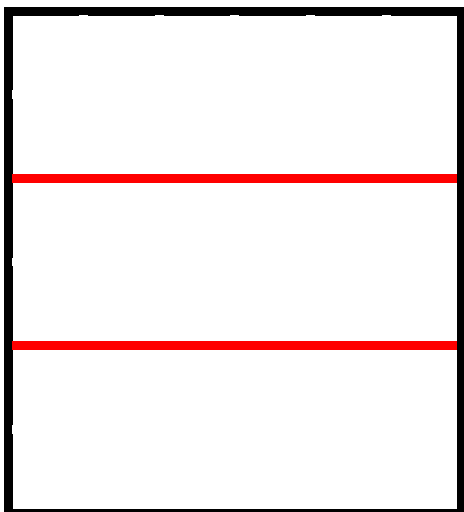


ヨコに 5 等分 します。

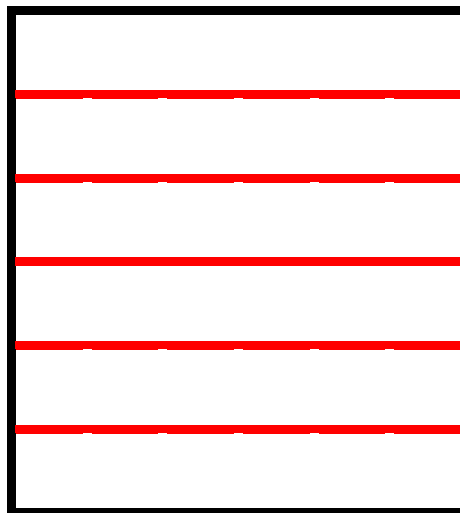


ヨコに

さん どう ぶん
3 等 分

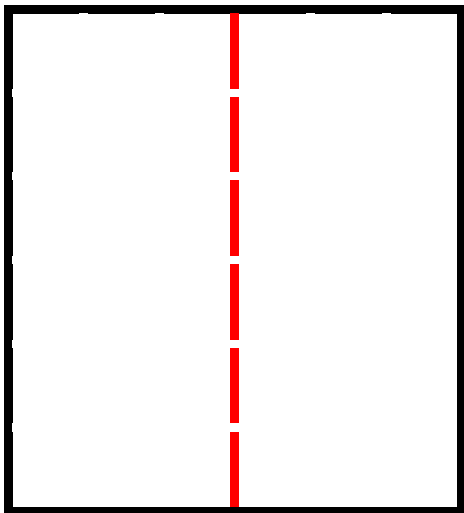


ヨコに 6 等分 します。



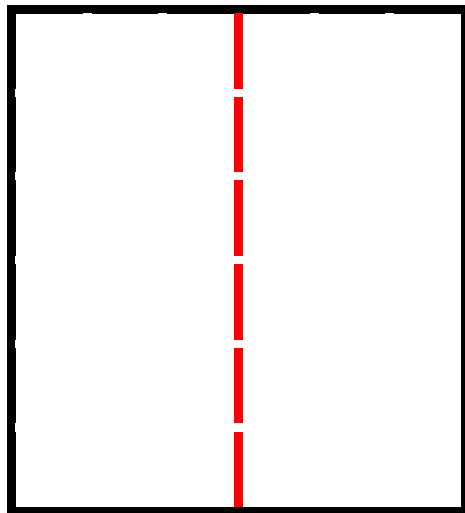
1枚の紙があります。

タテに2等分します。



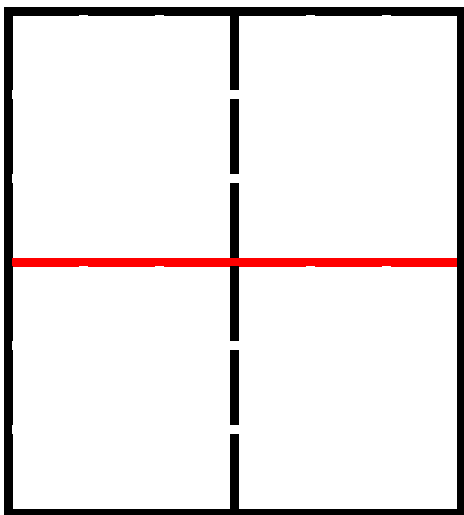
1枚の紙があります。

タテに2等分します。



次に、これを

ヨコにも2等分します。



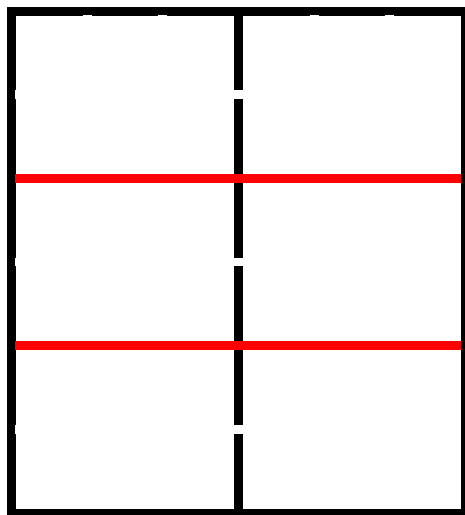
1枚の紙は

よんとうぶん

4等分されました。

次に、これを

ヨコに3等分します。

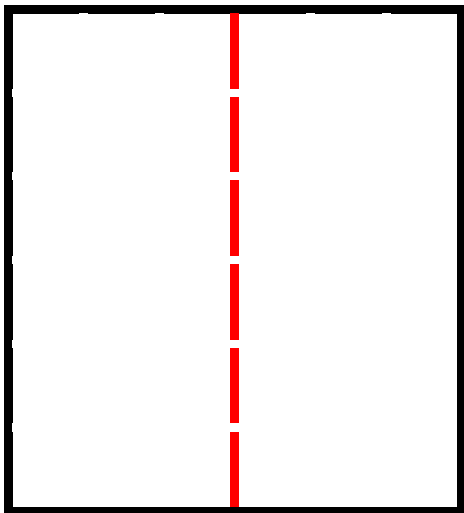


1枚の紙は

6等分されました。

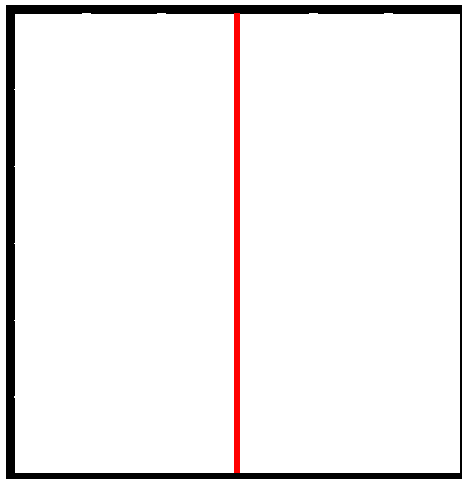
1枚の紙があります。

タテに2等分します。



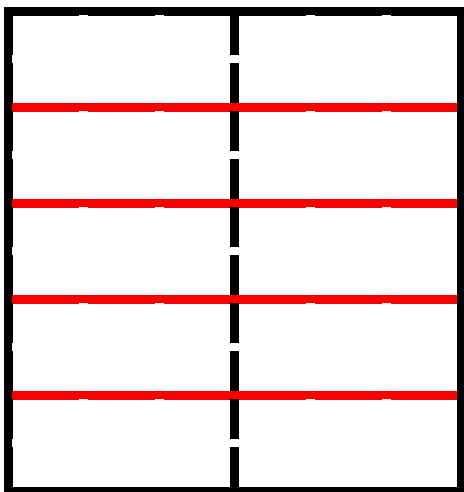
1枚の紙があります。

タテに2等分します。



次に、これを

ヨコに5等分します。

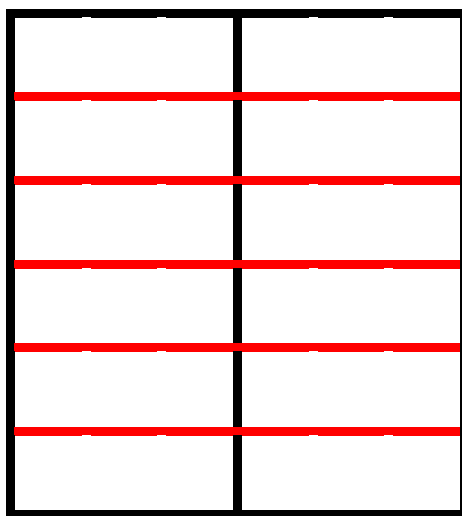


1枚の紙は

10等分されました。

次に、これを

ヨコに6等分します。

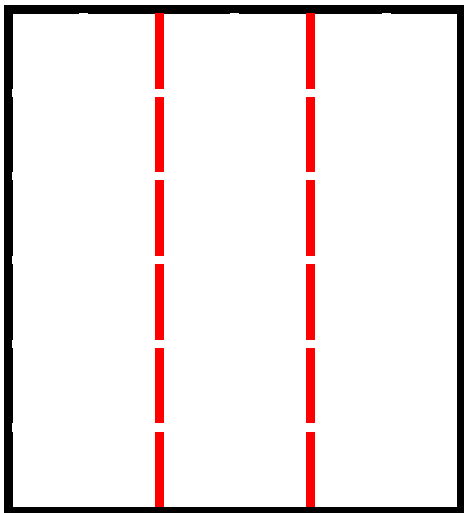


1枚の紙は

12等分されました。

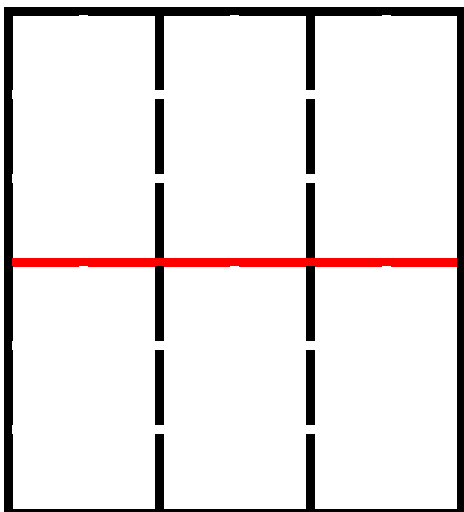
1枚の紙があります。

タテに3等分します。



次に、これを

ヨコに2等分します。

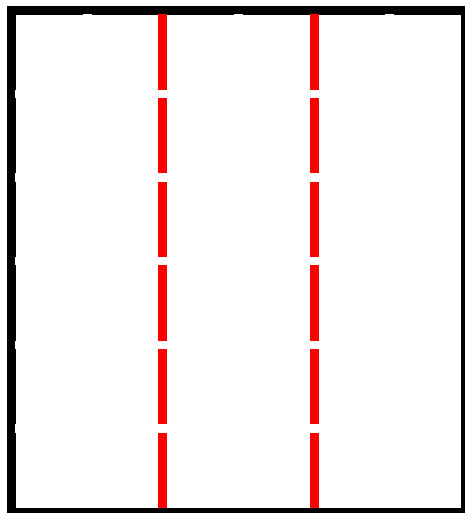


1枚の紙は

6等分されました。

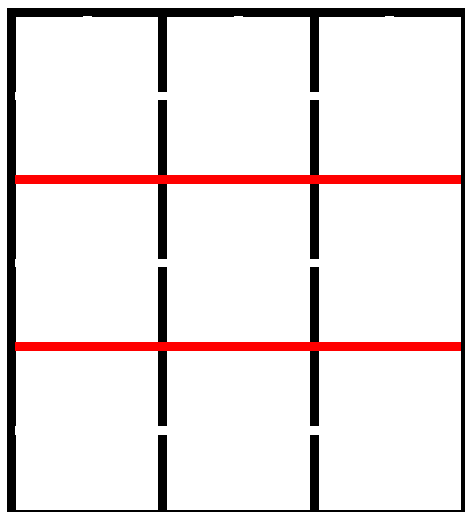
1枚の紙があります。

タテに3等分します。



次に、これを

ヨコに3等分します。

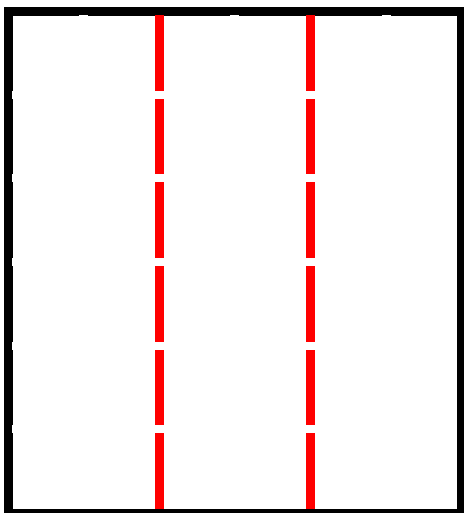


1枚の紙は

9等分されました。

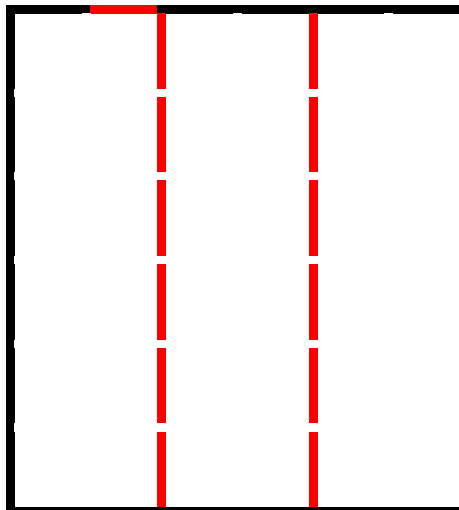
1枚の紙があります。

タテに3等分します。



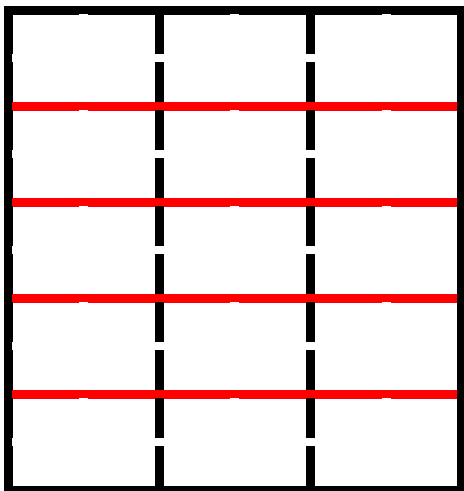
1枚の紙があります。

タテに3等分します。



次に、これを

ヨコに5等分します。

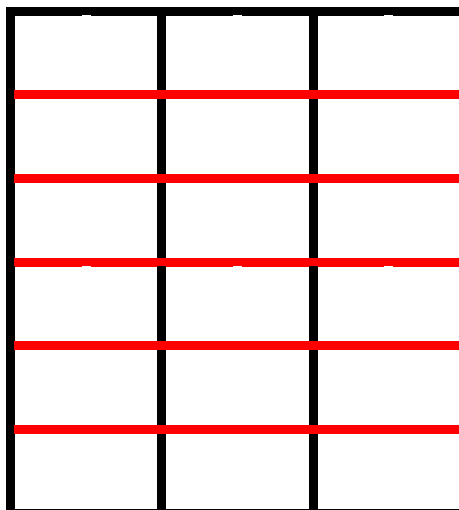


1枚の紙は

15等分されました。

次に、これを

ヨコに6等分します。



1枚の紙は

18等分されました。

タテに **2** 等分し、
ヨコに **2** 等分すると
全体として **4** 等分 となります。

タテに **3** 等分し、
ヨコに **2** 等分すると
全体として **6** 等分 となります。

タテに **2** 等分し、
ヨコに **3** 等分すると
全体として **6** 等分 となります。

タテに **3** 等分し、
ヨコに **3** 等分すると
全体として **9** 等分 となります。

タテに **2** 等分し、
ヨコに **5** 等分すると
全体として **10** 等分 となります。

タテに **3** 等分し、
ヨコに **5** 等分すると
全体として **15** 等分 となります。

タテに **2** 等分し、
ヨコに **6** 等分すると
全体として **12** 等分 となります。

タテに **3** 等分し、
ヨコに **6** 等分すると
全体として **18** 等分 となります。

法則が見つかりましたか。

図からも

明らかなように

タテに2等分し、
ヨコに2等分すると
全体として

2×2 の 4等分となります。

タテに2等分し、
ヨコに3等分すると
全体として

2×3 の 6等分となります。

タテに2等分し、
ヨコに5等分すると
全体として

2×5 の 10等分となります。

タテに2等分し、
ヨコに6等分すると
全体として

2×6 の 12等分となります。

タテに3等分し、
ヨコに2等分すると
全体として

3×2 の 6等分となります。

タテに3等分し、
ヨコに3等分すると
全体として

3×3 の 9等分となります。

タテに3等分し、
ヨコに5等分すると
全体として

3×5 の 15等分となります。

タテに3等分し、
ヨコに6等分すると
全体として

3×6 の 18等分となります。

1枚の紙を等分すると

1つずつの紙は小さくなりましたが、紙全体が小さくなったわけではありません。紙全体は元のままです。

しかし、ふつう、「等分する」「等分した」というとき、意味もなく等分しません。「2人で分ける」などの意味があります。

1人分は明らかに

小さくなります。

それゆえ、

「2等分する」と言えば、「2等分した内の1つ分」を意味することにします。

「2等分した内の1つ分」を

「2分の1」と言い

$$\frac{1}{2}$$

と表します。

同じように、

「3等分した内の1つ分」を

「3分の1」と言い、

$$\frac{1}{3}$$

と表します。

「5分の1」は

$$\frac{1}{5}$$

と表します。

「6を2等分して3」を

「 $6 \div 2 = 3$ 」と表し、

「60を2等分して30」を

「 $60 \div 2 = 30$ 」と表すように、

「1を2等分して
2分の1」を

$$1 \div 2 = \frac{1}{2}$$

と表します。

「1を3等分して
3分の1」を

$$1 \div 3 = \frac{1}{3}$$

「1を5等分して
5分の1」を

$$1 \div 5 = \frac{1}{5}$$

と表します。